

エコシティ八王子

■ ホームページアドレス

<http://www.city.hachioji.tokyo.jp/seikatsu/kankyohozen/029231.html>

6月は環境月間

はちおうじの環境をみる・きく・考える

2015 八王子環境フェスティバルを開催



◀ 自然を感じてみよう(南口)
間伐材を使ったコースターに
絵づけをしよう



自転車発電(北口) ▶

自分の力で発電

LEDと白熱電球の違いにビックリ!!

毎年環境月間である6月に、市民や事業者の皆さんとともに「八王子環境フェスティバル」を開催しています。この催しは、大人から子どもまで楽しみながら環境について学べるイベントで、今年で21回目を迎えます。
今年は6月6日(土)に八王子駅北口西放射線ユーロードと南口とちの木デッキにて、午前10時から午後5時まで開催します。

イベント	会場
燃料電池機関車に乗ろう! 機関車や省エネカーがやってくる	②
花苗配布 まちに花とみどりを増やそう	① ②
イベント会場催しもの ご当地キャラクター大集合! バンドの生演奏も	② ③
旭町・中町大道芸ショー 大道芸人に会えるかな?	①
環境発見スタンプラリー 本部でシートをもらいスタンプを集めて景品をもらおう	① ②

1回目 午前10時30分から/2回目 午後2時から
北口500名・南口300名(各回先着)

① ② 花苗配布



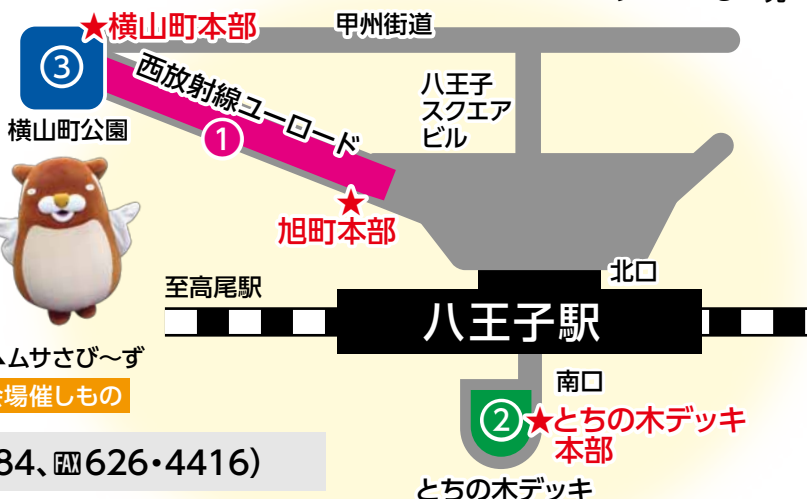
②

燃料電池機関車



② ③ ▲ムサさび〜ず

イベント会場催しもの



問い合わせ 環境政策課(☎620・7384、FAX 626・4416)

② ★とちの木デッキ
本部
とちの木デッキ

家庭向け「夏の省エネ」7つのすすめ

エアコンなどの使用により電力消費量が増加する季節を迎えます。
地球にも家計にも優しい省エネに、みんなで取り組みましょう。

その一 エアコン

▼冷房の温度を1℃高くし、使う時間を1時間減らす
▼28℃が目安です。扇風機と一緒に使うと涼しく感じます。

その二 照明

▼こまめに電気を消す
▼照明はカバーやかさをこまめに掃除しましょう。

その三 テレビ

▼画面を明るすぎないようにし、見る時間を1時間減らす
▼見ないときは主電源を消すか、プラグを抜きましょう。

その四 冷蔵庫

▼詰め込みすぎないようにし、温度設定を弱くする
▼缶詰や未開封の調味料は、常温で保存できるものが多いです。

その五 お風呂

▼シャワーを使う時間を1分減らす
▼湯船にお湯を張っているときは、そのお湯を使いましょう。

その六 洗濯機

▼少量を何回も洗わず、まとめて洗いを
▼お風呂の残り湯を再利用すると、さらに節水できます。

その七 ごみ

▼ごみは分別して捨てる
▼ペットボトルや発泡トレイはリサイクルしましょう。

「八王子市地球温暖化対策地域推進計画」を策定

「資源・エネルギーが循環し、 地球環境にやさしいまちをつくる」

市では地球温暖化対策を推進するため、平成27年3月に「八王子市地球温暖化対策地域推進計画」を策定しました。

この計画は八王子の地域特性と現状を踏まえ、これまでの取り組みをより充実させ、市民・事業者・市が一体となって地球温暖化対策に取り組み、温室効果ガス排出量を減らすことを目的としています。

平均気温の上昇による熱中症救急搬送患者数の増加など地球温暖化問題は健康への影響も懸念され、私たちの生活に大きく関わっています。市民・事業者・市が連携し、地球温暖化対策に取り組んでいきましょう。



はちおうじ省エネ国の会員募集

省エネに取り組む家庭を一つの国に見立てて、地球に優しい生活を実践するはちおうじ省エネ国。月々の電気、ガスなどの使用量を記録することで電気代などの節約にもつながり、家計にも優しく無料で参加できる取り組みです。詳しくは市のホームページで紹介しています。

はちおうじ省エネ国

検索

特典

- 1 入会時にオリジナルはし袋をプレゼント
- 2 年3回発行の機関紙をお届け
- 3 イベントへの優先ご招待

はちおうじ省エネ国キャラクター
えこちゃん・グリちゃん ▶



申し込み・問い合わせ

環境政策課 (☎620・7384、☎626・4416)

ダンボールコンポストは エコひろばで購入できます!



生ごみを
基材の中へ入れると、
微生物の働きにより分解され、
家庭で手軽にたい肥を
作ることができます

- 購入には補助があります。
印鑑(ゴム印は除く)と振込口座の分かるもの(通帳
など)を持参すれば、その場で補助を申請するこ
とができます。
- 講習会も随時開催中です。6月の開催については、
広報「はちおうじ」6月1日号の11ページをご覧ください。
- 購入については、エコひろばまで。

エコドライブ宣言をしよう



エコドライブ講座や環境イベント等でエコドライ
ブの実践を宣言された方に、「ハ王子市エコドライブ
ステッカー」を差し上げます。問い合わせは、エコひ
ろばまで。

申し込み・問い合わせ
エコひろば
(ハ王子市環境学習室・温暖化防止センター)
☎656・3054、656・3103、☎631・9422
Eメール eco-hiroba@marble.ocn.ne.jp

エコひろばに行ってみよう!

市では、「あったかホール」内に「エコひろば(八王子市
環境学習室・温暖化防止センター)」を開設しています。

環境学習室では、環境に関するさまざまな講座を
開催しているほか、学校の環境教育支援や環境保全
活動に携わる人材の育成を行っています。また、温暖
化防止センターでは、家庭での省エネについての相談
や地球温暖化防止への取り組みの紹介・講座などを
行っています。

市ではFacebookも開設しています。エコひろばのイ
ベントをはじめ環境に関する情報を発信していますので、
ぜひご覧ください。

QRコードからアクセス!
又は
「ハ王子市エコひろば」で検索!



「みどりのカーテンコンテスト」参加者募集

つる状の植物を窓際にはわせることで夏の陽ざし
を遮り、部屋の温度を下げる効果のある「みどりの
カーテン」。皆さんの力作をコンテストに出展して
みませんか。入賞者には賞状と副賞を進呈します。

対象

市内でつる状の植物を使い、みどりのカーテンを設置
している方や団体

応募用紙の配布場所

市役所2階環境政策課、各事務所・図書館・市民セン
ター、エコひろば

申し込み

応募用紙に必要事項を記入
し、直接、郵送またはEメール
でエコひろばへ。

応募期間

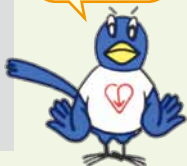
7月1日～8月31日(必着)



▲平成26年度
市長賞(団体部門)

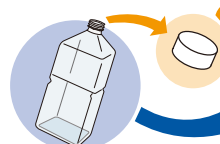
問い合わせ ぐみ総合相談センター
(☎696・5353、☎696・20900)

たばこの吸い殻、注射針、くぎ、
薬品、オイルなどの異物は、
絶対に入れないでください!



ペットボトルの出し方

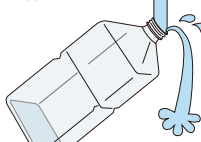
- ① キャップを必ず
はずしてください



「容器包装
プラスチック」へ



- ② 中を軽くすすいで
ください



- ③ 横方向に軽く
つぶして
ください



「ペット
ボトル」へ



市で回収したペットボトルには、キャッ
プが付いたままのものが多く含まれてしま
っています。キャップはペットボトル本体
と材質が異なるため、必ずはずして「容器包
装プラスチック」としてお出ください。
また、中身が残っていたり、異物が混入
していたりすることで、手選別作業やリサ
イクルに支障が出ています。中身は残さず
軽くすすぐようご協力お願いします。

ペットボトルのキャップは
必ずはずして!

産業廃棄物は 適正な処理を！

産業廃棄物を排出する事業者は、自ら処理するか、許可業者に委託して適正に処理してください。

1 産業廃棄物を正しく保管

周囲の生活環境に悪影響がないよう、保管基準に従って保管しなければなりません。

2 委託契約書の作成・保存

産業廃棄物の収集・運搬と処分を委託するときは、それぞれの許可業者と書面による契約をしなければなりません。

3 マニフェストを適切に運用・保存・報告

産業廃棄物の処理を委託するときは、マニフェストを発行し、処理状況を確認する必要があります。また、交付状況等を指定の書式に記入して市へ報告しなければなりません。

問い合わせ 廃棄物対策課

(☎620・7458、
FAX 622・7262)

下水道への接続できれいな川を！

下水道が整備された地域では、くみ取りトイレや生活雑排水を速やかに下水道へ接続しなければなりません。しかし、平成26年度末時点で5,071件もの未接続物件があります。未接続物件からの生活排水は川を汚す原因になるほか、くみ取りトイレや適切に管理されていない浄化槽の排水による悪臭の苦情が市に多く寄せられています。



▲河川に流れ込む生活排水

市では下水道接続をさらに推進するため、「下水道接続指導要綱」を策定しました。

対象となる未接続物件所有者に対し「特別指導」などにより下水道接続を強く求めるほか、悪質な所有者はその氏名などを公表することがあります。

市内全河川での「泳げる水質」実現のため、1日も早い下水道接続をお願いします。

▶誰もが安心して
遊べる川へ



雨水浸透ますの設置にご協力を

八王子市は浅川をはじめ市内を水源とする16の一級河川と、87の湧水地を持つ水のまちです。市では河川や湧水の水量を確保するため、雨水を地中に浸透させる雨水浸透施設の設置に最大9割(上限216,000円)、雨水を貯めて利用する雨水貯留槽に最大5割(上限30,000円)の補助金を交付しています。

雨水を地中へ浸透させることで地下水をかん養するとともに、ゲリラ豪雨など都市型水害の抑制にも役立ちます。また、雨水貯留槽の水を庭の水やりなどに使うことで水道代の節約になるほか、災害時への備えにもなります。



なお、雨水浸透施設補助金は申請前に現地調査が必要となります。詳しくは水再生課まで。

豊かな水環境実現のため、ご協力をお願いします。

◀市役所1階市民ロビー等に見本を展示

問い合わせ

水再生課(☎ 656・2282、☎642・7739)

環境市民会議の 会員を募集

市内を6つの地区に分け、市民・事業者の皆さんによって自発的に環境保全活動を実践している環境市民会議。地域の環境を良くしようと活動しています。

地区内に在住・在勤・在学の方ならどなたでも参加できる組織ですので、皆さんのご参加をお待ちしております。

【主な活動】

里山の保全活動
地域の環境マップの作成
小中学校への教育支援
など



問い合わせ 環境政策課

(☎620・7384、
FAX 626・4416)